

令和7年度 第1回 片浦小学校 学校運営協議会 記録

1. 開会の言葉 教頭

校長よりあいさつ

今年は83名でスタート。5月には北條五代祭りに参加できた。片浦小は縦のつながりを大事にしている。今年度は昨年度以上に縦割り班の活動を増やしていこうと計画。多くの支援あつての片浦小。感謝するとともに、今後もよろしくお願いします。

2. 委員の委嘱 委嘱状手交

一人一人に手交

3. 自己紹介

名簿順。名簿参照。名簿1, 6, 7番の方欠席

4. 会長・副会長の選出

会 長：連合自治会長

副会長：同窓会長

5. 授業参観

6. 報告事項

(1) 令和7年度の学校運営の重点について

○学校経営計画グランドデザインから

- ・「一人一人が主人公として輝き、共に高め合える学校」を目指し、「確かな学力」「豊かな心と健やかな体」「安心、安全な学校」「地域とともにある学校」を重点として取り組んでいきたい。

7. 協議事項

(1) 令和8年度小規模特認校児童募集用リーフレットについて

〈校長より説明〉

- ・リーフレットは変更したばかりなので、細かな訂正は入れるが、4つの大切にしたいこと等、基本的には現在の形でいきたい。
- ・昨年度の写真はマスク姿が多かったので、マスク無の姿のものに変更。
- ・地域の方の写真も変更したいが撮る機会があるか。→根府川パトロールの折に。
- ・今年度は、学校公開(授業見学)は6, 10月。説明会は10月のみ。リーフレットは6月にも配付する。

(2) 防災・防犯について

10月の学校運営協議会では、防災・防犯に関する内容を予定している。

学校は、昇降口を閉める等の対策をしているが、気になっていることはあるか。

- ・孤立化が心配。防災袋の用意はあるが、親が迎えに来られない、備品の数等、心配な部分もある。

(3)運動場の芝生化について

現状では、風も強く砂が飛んでいってしまう。芝生にするためには5～8月の4ヶ月間運動場が使えないが、熱中症対策をしなければならない時期と重なるため、それほど大きな問題はないと思われる。

- ・芝生化した学校の様子を聞きたい。メリットは何か等
 - ・芝を刈る機械等も準備してもらえようだが、メンテナンスには費用がかかる。
 - ・想像しているような芝ではなく、強い種類の芝らしい。

8. 情報交換

- ・今年度の1年生は抽選で入学しているのか。
抽選で入学しているが、空きができたので全員入学している。
- ・地元の子は少なくなっている。
- ・特認制度ができた時は、片浦の少人数等のメリットが大きかったが、近頃は市内の学校でも変わらなくなっている。それでも片浦に来てくれるのは嬉しい。
- ・片浦を希望する動機はどんなものか。
豊かな自然環境、農園、少人数等。見学時の様子を見てもらっている。
片浦小は家族のような学校だと言われたことがある。
大きな学校ではやっていけるか心配で、少人数を希望することもある。
- ・体育はずっと2学年で行っている。兄弟が少ない児童も多いと思うので兄弟のような関係ができてよい。

9. 連絡

第2回「片浦小学校 学校運営協議会」の開催日について

10月23日（木）午後 防災アドバイザー来校予定

9. 閉会